

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2014年9月29日～10月3日)

発表日: 2014年9月26日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4524

(9月29日～10月3日の主なイベント、指標予定)

	指 標 名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
9月29日 (月)	8:50 8月製造業部門別投入・産出物価指数				
9月30日 (火)	8:30 8月家計調査(二人以上の世帯)				
	実質消費支出・全世帯(前年比)	▲3.5%	▲3.6%	▲4.6%～▲1.6%	▲5.9%
	実質消費支出・勤労者世帯(前年比)	▲2.4%	▲2.8%	▲6.0%～▲2.1%	▲3.6%
	8:30 8月労働力調査 完全失業率	3.8%	3.8%	3.7%～3.9%	3.8%
	8:30 8月一般職業紹介状況 有効求人倍率	1.10倍	1.10倍	1.09倍～1.12倍	1.10倍
	8:50 8月鉱工業生産指数・速報				
	(前月比)	▲0.2%	+0.2%	▲0.3%～+1.3%	+0.4%
	(前年比)	▲1.6%	▲1.1%	▲1.8%～+1.1%	▲0.7%
	8:50 8月商業販売統計・速報				
	小売業販売額(前年比)	+0.3%	+0.3%	▲1.5%～+2.4%	+0.6%
10月1日 (水)	10:30 8月毎月勤労統計				
	名目賃金(前年比)	—	—	—	+2.4%
10月1日 (水)	14:00 8月住宅着工統計				
	新設住宅着工戸数(前年比)	▲12.9%	▲13.7%	▲16.7%～▲6.6%	▲14.1%
	(季調値年率)	84.1万戸	84.2万戸	80.5万戸～90.2万戸	83.9万戸
	8:50 9月日銀短観				
	業況判断 DI・大企業製造業(最近)	+10	+10	+8～+15	+12
	(先行き)	+14	+12	+8～+16	+15
	大企業非製造業(最近)	+16	+17	+15～+20	+19
	(先行き)	+18	+18	+15～+21	+19
	中小企業製造業(最近)	▲3	▲2	▲5～+3	+1
	(先行き)	+1	0	▲6～+5	+3
中小企業非製造業(最近)	▲2	▲1	▲3～+4	+2	
(先行き)	+1	▲2	▲4～+1	0	
14年度設備投資・大企業(前年比)	+6.5%	+7.0%	+4.5%～+8.1%	+7.4%	
中小企業(前年比)	▲14.3%	—	—	▲19.7%	
10月2日 (木)	14:00 9月新車販売台数				
	乗用車(前年比)	—	—	—	▲5.9%
	軽乗用車(前年比)	—	—	—	▲15.0%
10月2日 (木)	8:50 9月短観業種別計数及び調査全容				
	8:50 9月マネタリーベース	—	—	—	+40.5%
10月3日 (金)					

(注) 市場予測はBloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

【重要指標の当社予測とコメント】

日銀短観 9月調査 業況判断DI・大企業製造業（最近） 当社予想：+10 中央値：+10

10月1日の日銀短観では、大企業・製造業の業況判断DIが▲2ポイント悪化の予想である。消費税増税の反動減が長引いているほか、夏場の天候不順、輸出拡大のもたつきが悪化の原因である。消費税の影響を見極める上では、2014年度の売上・収益計画がどのように修正されているかも注目される。また、12月初に消費税増税の最終判断を行う場面では、短観結果が言及されることが増えるであろう。

（首席エコノミスト：熊野 英生）

8月完全失業率／有効求人倍率 当社予想：3.8％／1.10倍 中央値：3.8％／1.10倍

失業率、有効求人倍率とも前月と同水準を予想する。引き続き、低水準の失業率、高水準の有効求人倍率であり、労働需給が引き締まっていることが示されるだろう。もっとも、先行指標である新規求人数でこのところ足踏み感が見られており、改善ペースが今後鈍化する可能性があることに注意が必要。

（主席エコノミスト：新家 義貴）

8月実質消費支出（二人以上の世帯、全世帯） 当社予想：前年比 ▲3.5% 中央値：同 ▲3.6%

8月の実質消費支出は前年比▲3.5%を予測する。前月比ではプラスを見込んでいるが、増加幅は小幅なものに留まり、底ばい程度の推移が続くと予想している。先行きは雇用、賃金の改善を背景に徐々に回復感が増していくものとみている。

（副主任エコノミスト：高橋 大輝）

8月鉱工業生産指数 当社予想：前月比 ▲0.2% 中央値：同 +0.2%

前月比▲0.2%と、小幅ながら減産を予想。生産が底這い状態から抜け出せていないことが示されるだろう。駆け込みの反動減の影響が長引いていることに加え、実質所得減による消費抑制や輸出の停滞などが影響しているとみられる。

（主席エコノミスト：新家 義貴）

8月小売業販売額 当社予想：前年比 +0.3% 中央値：同 +0.3%

8月の小売業販売額は前年比+0.3%を予測する。季節調整値（筆者試算）でも、前月比プラスを見込んでいる。業界統計をみると、8月は悪天候による下押しがあったものの、百貨店売上高やチェーンストア売上高では改善の動きがみられた。回復感に乏しい指標も混在しているものの、総じてみれば、小売業販売額は緩やかながらも持ち直しを続けている。

（副主任エコノミスト：高橋 大輝）

8月新設住宅着工戸数 当社予想：前年比 ▲12.9% 中央値：同 ▲13.7%

8月の住宅着工戸数は前年比▲12.9%、季節調整値では84.1万户を予測する。足元の受注速報や首都圏マンション販売では明確な改善がみられず、住宅着工の大幅改善は見込みづらい。一方で、不動産購買態度指数や景気ウォッチャー（住宅関連）などマインド関連指標では徐々に明るさがみえてきた。住宅着工は反動減の影響が和らいでいくことを背景に、今後は徐々に持ち直しに向かっていくとみている。

（副主任エコノミスト：高橋 大輝）

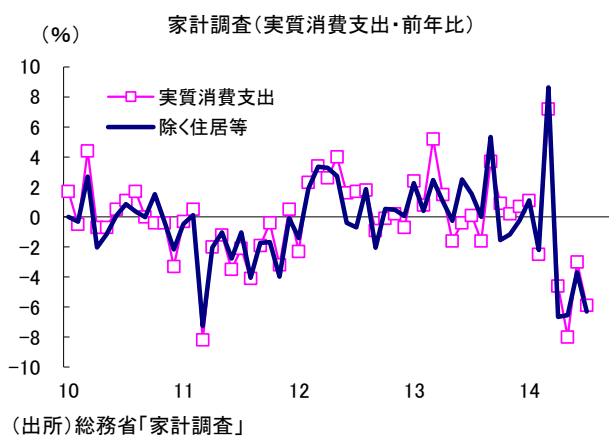
図表 1

日銀短観(2014年9月調査)の予測値

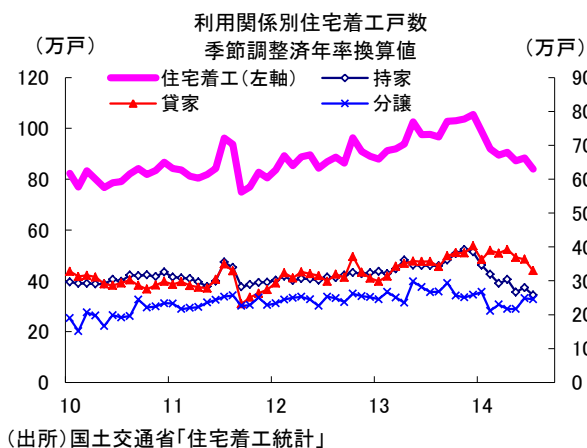
		業況判断DI			
		大企業		中小企業	
		製造業	非製造業	製造業	非製造業
2011年	3月調査	-4	5	-10	-11
2012年	6月調査	-1	8	-12	-9
	9月調査	-3	8	-14	-9
	12月調査	-12	4	-18	-11
	3月調査	-8	6	-19	-8
2013年	6月調査	4	12	-14	-4
	9月調査	12	14	-9	-1
	12月調査	16	20	1	4
	3月調査	17	24	4	8
2014年	6月調査	12	19	1	2
	見通し 9月調査	10	16	-3	-2
	先行き	14	18	1	1

注:実績は日本銀行「短期経済観測調査」。見通しは第一生命経済研究所。

図表 3



図表 5

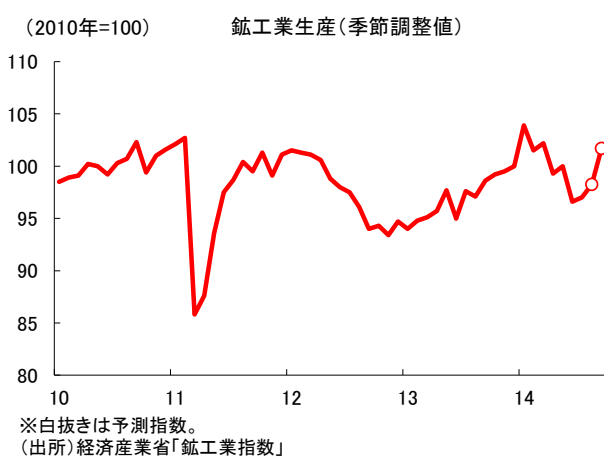


図表 2

完全失業率(季節調整値)



図表 4



10月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
29 8月投入・産出物価指数(8:50) (米)8月個人所得・消費 (欧)9月経済信頼感 (独)9月消費者物価(速)	30 8月家計調査(8:30) 8月労働力調査(8:30) 8月一般職業紹介状況(8:30) 8月鉱工業指数(8:50) 8月商業販売統計(8:50) 8月毎月勤労統計(10:30) 8月住宅着工統計(14:00) (米)9月消費者信頼感指数 (米)7月S&Pケースシラー住宅価格指数 (米)9月シカゴPMI (欧)9月消費者物価(速) (英)4-6月期GDP(確) (欧)8月失業率 (独)9月失業率	10/1 9月日銀短観(8:50) 9月自動車販売(14:00) 9月軽自動車販売(14:00) (米)9月ISM製造業景気指数 (米)8月建設支出 (米)9月自動車販売台数 (欧・独・仏・英)9月製造業PMI(確)	2 9月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 9月マネタリーベース(8:50) (米)8月製造業受注 (欧)ECB理事会	3 (米)9月雇用統計 (米)9月ISM非製造業指数 (欧・独・仏・英)9月サービス業PMI(確) (欧)8月小売売上高
6 金融政策決定会合(~7日) (独)8月製造業受注	7 8月景気動向指数(14:00) 8月家計消費状況調査(14:00) 日銀総裁定例記者会見 (米)8月消費者信用残高 (英)8月鉱工業生産 (インドネシア)金融政策委員会	8 8月国際収支(8:50) 9月景気ウォッチャー調査 10月金融経済月報(14:00) (米)FOMC議事録 (韓)金融政策委員会	9 8月機械受注統計(8:50) 8月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)8月卸売在庫 (欧)ECB月報 (独)8月貿易収支 (仏)8月貿易収支 (英)BOE金融政策決定会合	10 9月貸出・預金動向(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(9月3,4日分)(8:50) 8月第3次産業活動指数(8:50) 9月消費動向調査(14:00) (米)9月輸入物価 (米)9月財政収支 (仏)8月鉱工業生産 (英)8月貿易収支 (シンガポール)7-9月期GDP(速)
13	14 9月企業物価(8:50) 9月マネーストック(8:50) 8月商業販売統計・確(13:30) (欧)8月鉱工業生産 (独)10月ZEW景況指数 (仏)9月消費者物価 (英)9月消費者物価	15 8月鉱工業指数・確(13:30) (米)10月NY連銀指数 (米)ページブック (米)9月小売売上高 (米)8月企業在庫 (米)9月生産者物価 (独)9月消費者物価(確) (英)9月失業率	16 (米)10月NAHB住宅市場指数 (米)10月フィラ連銀指数 (米)9月鉱工業生産 (欧)9月消費者物価(確) (欧)8月貿易収支	17 10月ロイター短観(8:30) 8月毎月勤労統計・確(10:30) 8月建設総合統計(14:00) ※9月全国百貨店売上高(14:30) (米)10月シカゴ大消費者センチ(速) (欧)8月建設支出
20 ※9月チェーンストア販売統計(14:00) 8月景気動向指数改訂(14:00) 9月コンビニエンスストア統計(16:00)	21 ※10月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) 8月全産業活動指数(13:30) (中国)7-9月期GDP	22 9月貿易統計(8:50) (米)9月消費者物価 (英)金融政策委員会議事録	23 ※10月月例経済報告 (米)8月FHFA住宅価格指数 (米)9月景気先行指数 (欧・独・仏)10月製造業PMI(速) (欧・独・仏)10月サービス業PMI(速) (仏)10月INSEE企業景況感 (英)9月小売売上高 (トルコ)金融政策委員会 (フィリピン)金融政策委員会	24 (英)7-9月期GDP(速) (韓)7-9月期GDP(速)
27 9月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)9月中古住宅販売件数 (欧)9月M3 (独)10月Ifo景況感指数 ※(英)10月ネーションワイド住宅価格	28 9月商業販売統計(8:50) (米)9月耐久財受注 (米)10月CB消費者信頼感指数 (米)8月S&Pケース・シラー住宅価格	29 9月鉱工業指数(8:50) 9月投入・産出物価指数(8:50) (ブラジル)金融政策委員会	30 (米)FOMC (欧)10月経済信頼感 (独)10月消費者物価(速) (独)10月失業率 (ニュージーランド)金融政策委員会	31 9月消費者物価・全(8:30) 10月消費者物価・都(8:30) 9月家計調査(8:30) 9月労働力調査(8:30) 9月一般職業紹介状況(8:30) 9月住宅着工統計(14:00) 金融政策決定会合 10月日銀展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見 (米)10月シカゴ大消費者センチ(確) (米)10月シカゴPMI (欧)9月失業率 (欧)10月消費者物価(速) (仏)9月消費支出 (台湾)7-9月期GDP(速)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

11月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3 (米)10月ISM製造業指数 (米)10月自動車販売 (米)9月建設支出 (欧・独・仏)10月製造業PMI(確) (英)10月製造業PMI	4 10月自動車販売(14:00) 10月軽自動車販売(14:00) (米)9月貿易収支 (米)9月製造業受注 (豪州)金融政策決定会合	5 10月マネタリーベース(8:50) 9月毎月勤労統計(10:30) (米)10月ISM非製造業指数 (欧・独・仏)10月サービス業PMI(確) (欧)9月小売売上高 (タイ)金融政策決定会合	6 9月景気動向指数(14:00) 金融政策決定会合議事要旨(10月6.7日分)(8:50) (欧)ECB理事会 (独)9月製造業受注 (英)9月鉱工業生産 (英)BOE金融政策決定会合 (マレーシア)金融政策決定会合	7 9月家計消費状況調査(14:00) (米)10月雇用統計 (米)9月消費者信用残高 (独)9月鉱工業生産 (独)9月貿易収支 (仏)9月貿易収支 (仏)9月鉱工業生産 (仏)10月INSEE企業景況感 (香港)7-9月期GDP
10	11 9月国際収支(8:50) 10月貸出・預金動向(8:50) 9月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 10月景気ウォッチャー調査 10月消費動向調査(14:00)	12 10月マネーストック(8:50) 9月第3次産業活動指数(8:50) (米)9月卸売在庫 (欧)9月鉱工業生産 (英)10月失業率 (英)BOE物価レポート	13 11月ロイター短観(8:30) 9月機械受注統計(8:50) 10月企業物価(8:50) 9月鉱工業指数・確(13:30) 9月商業販売統計・確(13:30) (米)10月財政収支 (欧)ECB月報 (独)10月消費者物価(確) (仏)10月消費者物価 (韓国)金融政策決定会合 (インドネシア)金融政策決定会合 ※(ロシア)7-9月期GDP(速)	14 (米)10月小売売上高 (米)10月輸入物価 (米)11月ミシガン大消費者センチ(速) (米)9月企業在庫 (欧)7-9月期GDP(速) (欧)10月消費者物価(確) (独)7-9月期GDP(速) (仏)7-9月期GDP(速)
17 7-9月期GDP1次速報(8:50) 9月建設総合統計(14:00) (米)10月鉱工業生産 (米)11月NY連銀指数 (欧)9月貿易収支 (タイ)7-9月期GDP ※(シンガポール)7-9月期GDP	18 9月毎月勤労統計・確(10:30) 金融政策決定会合(~19日) (米)10月生産者物価 (米)11月NAHB住宅市場指数 (独)11月ZEW景況指数 (英)10月消費者物価	19 9月全産業活動指数(13:30) 9月景気動向指数改訂(14:00) 日銀総裁定例記者会見 (米)10月住宅着工件数 (米)10月建設許可件数 (米)FOMC議事録 (欧)9月建設支出 (英)金融政策委員会議事録	20 10月貿易統計(8:50) 11月金融経済月報(14:00) ※10月チェーンストア販売統計(14:00) ※10月全国百貨店売上高(14:30) 10月コンビニエンスストア統計(16:00) (米)10月消費者物価 (米)10月中古住宅販売件数 (米)10月景気先行指数 (米)11月フィラ連銀指数 (米)9月景気先行指数 (欧・独・仏)11月製造業PMI(速) (欧・独・仏)11月サービス業PMI(速) (トルコ)金融政策決定会合	21 ※11月月例経済報告 (メキシコ)7-9月期GDP
24 (独)11月ifo景況感指数 ※(英)11月ネーションワイド住宅価格	25 10月企業向けサービス価格指数(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(10月31日分)(8:50) (米)7-9月期GDP(速) (米)9月FHFA住宅価格指数 (米)9月S&Pケース・シラー住宅価格 (米)11月CB消費者信頼感指数 (独)7-9月期GDP(確) (南ア)7-9月期GDP	26 ※14年9月末市街地価格指数(10:30) (米)10月耐久財受注 (米)10月個人所得・消費 (米)11月シカゴPMI (米)11月ミシガン大消費者センチ(確) (仏)10月消費支出 (英)7-9月期GDP	27 10月投入・産出物価指数(8:50) (欧)10月M3 (欧)11月経済信頼感 (独)11月失業率 (独)11月消費者物価(速) (フィリピン)7-9月期GDP	28 10月消費者物価・全(8:30) 11月消費者物価・都(8:30) 10月家計調査(8:30) 10月労働力調査(8:30) 10月一般職業紹介状況(8:30) 10月鉱工業指数(8:50) 10月商業販売統計(8:50) 10月住宅着工統計(14:00) (欧)11月消費者物価(速) (欧)10月失業率 (インド)7-9月期GDP

(※)印は期日が未定のもの